

2026 年度入学生 国際環境工学部 ノートPC準備のお願い

国際環境工学部では、授業を始め、講義レポートの作成や論文作成など、数多くの機会にパソコンとインターネットを活用します。また、個人パソコンを使っの授業も予定されていますので、個人用ノートパソコンのご準備(必携)いただきますよう、お願いいたします。

ノートパソコンに必要な機能や各学科が推奨するスペックなど詳細は以下のとおりです。

学科	環境化学工学科	機械システム工学科	情報システム工学科
購入時期	入学までに用意		
形式	ノートパソコン(※1)		
OS	Windows 11 Android や iOS、ChromeOS のタブレットは推奨しない。	Windows 11 Android や iOS、ChromeOS のタブレット、MacOS は推奨しない。	Windows 11 Mac も可。 Android や iOS、ChromeOS のタブレットは推奨しない。
CPU	Core i5 第 8 世代または Core i3 第 11 世代相当以上 (Core i5 第 11 世代相当以上を特に推奨)	Intel Core i5 第 8 世代相当以上	Intel Core i5 第 8 世代相当以上
メモリ	8GB 以上	8GB 以上 (メモリ増設可能なモデルが望ましい)	16GB 以上推奨
ストレージ	SSD 256GB 以上	SSD 256GB 以上	SSD 512GB 以上推奨
ディスプレイ	11～14 型 (携帯に適したもの)	11 型～	11～14 型 (携帯に適したもの)
映像出力端子	HDMI あるいは USB Type-C (映像出力可能なもの)があること	HDMI あるいは USB Type-C (映像出力可能なもの)があること	映像出力が可能な端子 (VGA, HDMI あるいは USB Type-C の何れか一つ)があること
無線 LAN	IEEE 802.11b/g/n/ac/ax 規格対応		
バッテリー駆動時間	8 時間以上		
その他	・大学では Microsoft Office 365 を包括契約しているため、在学中は OS に関係なく、Office (Word、Excel、Power Point 等) を無償で使用可能。 ・Office 365 が使用できるのであれば、最新の PC を新規に購入する必要はないが、家族等との共有ではなく、自分専用の PC を持つことが望ましい。 ・遠隔授業等で使用することがあるのでカメラ・マイク付きを推奨。		

※1 Windows OS の 2in1 タブレットを含む。また、持ち運びに適したものにする。

2026 年度入学生 国際環境工学部 ノートPC準備のお願い(つづき)

学科	建築デザイン学科	生命工学科
購入時期	入学までに用意	
形式	ノートパソコン(※1)	
OS	Windows 11 Android や iOS、ChromeOS のタブレットは推奨しない。	Windows 11 Mac も可。 Android や iOS、ChromeOS のタブレットは推奨しない。
CPU	Intel Core i5 第 8 世代相当以上	
メモリ	16GB 以上(※2)	8GB 以上
ストレージ	SSD 512GB 以上 (※3)	SSD 256GB 以上
ディスプレイ	11～16 型(携帯に適した 14 型以下を推奨)	11～14 型(携帯に適したもの)
映像出力端子	HDMI あるいは USB Type-C (映像出力可能なもの)があること	
無線 LAN	IEEE 802.11b/g/n/ac/ax 規格対応	
バッテリー駆動時間	8 時間以上	
その他	・大学では Microsoft Office365 を包括契約しているため、在学中は OS に関係なく、Office (Word、Excel、Power Point 等)を無償で使用可能。 ・Office 365 が使用できるのであれば、最新の PC を新規に購入する必要はないが、家族等との共有ではなく、自分専用の PC を持つことが望ましい。 ・遠隔授業等で使用することがあるのでカメラ・マイク付きを推奨。	

※1 Windows OS の 2in1 タブレットを含む。また、持ち運びに適したものにすること。

※2 本学科では講義時間外でも製図や 3D 製作作業を行う必要がある。同作業を自宅でも行いたい場合、ノート PC のメモリを 16GB 以上とすることが望ましい。

GPU (グラフィックスプロセッサ) 搭載モデルであるとなお良い。

※3 SSD (ソリッド・ステート・ドライブ) は処理速度も速く、持ち運びの際の故障リスクも低くなるが、データ空き容量が少なくなると、PC の処理速度が落ちて

しまう。本学科では画像データ等を多く取り扱うため、512GB 以上を推奨するが、購入価格の調整によって SSD を 256GB とし、別途購入した外付けディスクで対応することもできる。